

令和6年4月8日

令和5年度旧県営魚の町団地活用プロジェクト プロポーザルの最優秀提案者の特定等について

このことについて、令和6年3月28日のプロポーザル審査委員会において、以下のとおり最優秀提案者を特定し、併せて次点を選出しました。

1. 最優秀提案者及び次点

- 最優秀提案者 ツキノワ合同会社（90.5点／100点満点中）
- 次点 空き家ま社中株式会社（83.25点／100点満点中）

2. 委員長講評

今回のプロポーザルは、空き公共施設の活用を、民間事業者が提案しかつ事業費負担をするという、他に類を見ない難しいものであったが、3者より意欲的な提案がなされた。

●最優秀提案者

最優秀提案者は、団地の一部を直営でシェアスペースとするといった、自らが主体となる前向きな運用計画及び、旧魚の町団地を拠点に、長崎の斜面住宅地が有する地域課題への取組まて提案するなど、幅広い視野での地域貢献が評価された。

さらに、新しいことにチャレンジしようとする姿勢から、信念と情熱を持った若い人が育つ可能性のあるプロジェクトとなることが期待される。

●次点

提案者は、築古物件の再生実務を十分担えており、転賃（サブリース）やセルフリノベーションの実績及び、手頃な家賃設定などの運用計画において、実現性が高いと評価された。一方で、イベントや関係者ミーティングの定期開催が提案されたものの、初期改修が終わった後のプロジェクトの発展性がやや見通せない点で、次点となった。

3. 技術提案書の提出者数 3者

4. 審査委員の氏名（順不同・敬称略）

※役職名は令和6年3月時点のもの

委員会	氏名	所属
委員長	安武 敦子	長崎大学 教授
委員	吉原 勝己	NPO 法人福岡ビルストック研究会 理事長
委員	山道 繁	長崎県総務部管財課 課長
委員	坂田 昌平	長崎県土木部 参事監

担当課	住宅課
直通	095-894-3104
担当者	牧田、森